



～9月のみずべ風景～



<秋のにんぎょう劇>

今年は、人形劇団「ひばたあむさん」による人形劇を楽しみました。チップとチョコの兄妹の頑張る姿にみんなで声援を送りました。

終了後は、チップとチョコが近くまで来てくれて、一緒に写真を撮ったり握手したり・・・。

初めて人形劇を観たお子さんも多かったです。



センターからのお願いとお知らせ

- ・ベビーカーでお越しの際には畳んで置いていただくことになりました。
- ・自転車には貸し出し製の駐輪札を付けてください。
- ・みずべカードはお子様に持たせず大切に保管して下さい。
- ・リフレッシュひととき保育の登録は、月曜日の10時～16時（12時～13時は除く）持ち物は母子手帳です。なお4月より、キャンセルのご連絡は16時までとさせていただきます。
- ・大人の方は靴下着用のご協力をお願いします。ご不明な点はお気軽にお声かけください。

みずべすこやか

MONDAY

10月22日（月）

10:30～12:00

発達に心配や、しょうがいのあるお子さんを対象にしたプログラムです。お母さん同士お話しをしたり、こども達はびのび遊べます！



有明子育てひろば

10月8日（月・祝）

15日（月）

10:00～11:45

有明スポーツセンター

レクリエーションホール3階

体を動かして遊びましょう！

15日は11時10分からリミックス

を行ないます。

お問い合わせ豊洲みずべまで

第36回江東区民まつり

10月20日（土）

10:00～16:00

場所 都立木場公園

ふれあい広場南エリア

「区・子育て支援課・東京都」として、児童相談所・里親の会と協働で出店します。風船の配布やお絵かき、工作等、親子で楽しめるブースです♪ぜひお越しください。（区民まつりは21日も開催しています）



133号

江東区豊洲子ども家庭支援センター

（指定管理者）

社会福祉法人景行会

理事長 齋藤彰平



かもめつうしん



2018 10月号

私にできるボランティアは？

東京 2020 オリンピック・パラリンピックのボランティア募集が始まりました。地下鉄などの交通網の案内や、表彰式のお手伝いなど総勢 11 万人募集とのこと。中には学生たちからは交通費や宿泊費などの出費が痛手だという報道も見聞きました。

豊洲みずべにも心強い子育て応援団のボランティアさんがたくさんいます。出張ひろばやプレーパークに同行してくれて、きょうだいの下の子を抱っこしてくれる方、絵本の読み聞かせをしてくれる方、ハーモニカを吹きに来てくれる方、壁面の折り紙を折りに来てくれる方々、プログラムに先輩ママとしてお話に来てくれる方、こどもたちのお絵かきの紙をくださる方、リフレッシュひととき保育で支援士として保育に携わって下さる方々。私たちスタッフだけでは到底成しえないことも、ボランティアさんの力と知恵が加わると、より一層子育て支援の幅が広がることを私たちは知る事が出来ました。

辞書をひくと「ボランティアとは自発的に社会事業に奉仕する人、活動のことをいう」と書いてありました。ボランティアをしている人としていない人では、人生において幸福感が違うという本を読んだことがあります。ひろばにハーモニカを吹きに来てくれる kさんは、いつも「僕が、こどもたちから元気をもらっているんだよ」と言ってくれます。ハーモニカの音色を聞かせてくれて親子やスタッフに優雅なひとときを提供して下さいることプラス自身の幸福感にも繋がり、素敵な相乗効果が生まれるのだと思います。

私は 2 年後のオリンピック・パラリンピックで、一体どのような形でボランティアや関わりができるかな、と今から考えたりしています。



センター長

川北抄子

江東区豊洲子ども家庭支援センター みずべ （江東区 指定管理者 社会福祉法人景行会）
 〒135-0061 東京都江東区豊洲 5-5-1-201 TEL 03-3536-7681 FAX 03-3536-7683
 （相談専用 03-3536-7682）
 E-mail toyoasukosodate@ka.baynet.ne.jp URL <http://koto-kosodate-portal.jp/mizube/>